



目次 Contents

中春別酪農対策協議会 通常総会……………	2	農業者年金ラジオCM……………	7
中春別クリーン作戦……………	3	別海高校活動報告……………	8
JAグループ通信……………	4	なかしゅんべつ未来牧場通信……………	9
JA食農パートナー通信……………	5	生乳課情報……………	10
営農対策情報……………	6	理事会の動き・乳質乳価……………	11
		組合員の広場……………	12

通常総会



書面決議での開催をしました。

中春別酪農対策協議会（会長 山崎浩二）では、5月28日（金）農業者団地センターに於て、第46回通常総会を書面決議にて開催致しました。

議長には美原地区の大堀壮氏が選出され、議案第1号「令和2年度事業報告並びに収支決算書の承認について」、議案第2号「令和3年度事業計画並びに収支予算（案）の設定について」、議案第3号「令和3年度会費の賦課並びに徴収方法について」、議案第4号「令和3年度役員の新役員構成について」が全案件可決承認されました。

令和3年度役員の新役員構成については次の通りです。

会 長	山崎浩二(再)
副会長	上田泰治(再)
副会長	浮川優(再)
副会長	平井優一(新)
会 計	柿本竜矢(新)
代表監事	小林義敬(再)
監 事	山本広行(再)
監 事	中島哲郎(再)

新型コロナウイルスの緊急事態宣言が再度延長され、まだまだ予断を許さない状況です。現時点では活動の目的は立っていませんが、

本年度も昨年度同様、会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



晴天の中、

中春別クリーン作戦

環境美化活動を行いました。

5月7日(金)、中春別クリーン作戦が中春別小・中学生、教員、青年部、女性部、農協職員の合同で行われました。

開会式では、片岡青年部長から挨拶をいただきました。当日は天候に恵まれ、中春別小学校から8班に分かれてスタートし、市街・スケートリンク・ヘルスパークの周辺で順調にゴミ拾いを行いました。

昨年の中止もあり、例年よりも夕



バコの吸い殻や、ペットボトルといった、ポイ捨てによるゴミが多く見受けられました。活動では特に、中学生が積極的にゴミ袋を持ち、小学生をリードしながら環境美化に努めていました。

閉会式では児童・生徒の代表から、拾ったゴミの種類や量についての成果報告があり「皆さんのおかげで、中春別がきれいになりました」「これからゴミを見つけたら、積極的に



最後に南澤女性部長から挨拶をいただき、今年の中春別クリーン作戦は終了しました。

今後の中春別の豊かな自然を保つために、ゴミのポイ捨てはしないよう心がけましょう。



●JA北海道中央会



酪農学園大学とJA北海道中央会は、4月15日に調印式を行い、相互連携協力を推進する協定を締結いたしました。この協定は、学生と生産者の学外農場実習に係る事業連携・協力を行うことで、教育と農作業支援の両立を図り、ひいては学術の振興及び農業の発展並びに地域社会の活性化に資することを目的としています。

具体的な取り組み内容としては、酪農学園大学が実施する学外農場実習について、JAグループ北海道が実習先の農場を紹介する予定としており、これによって、100名以上の学生が学業と農業を並行して経験する「パラレルノーカ―」にチャレンジすることにもつながります。また、酪農学園大学がこれまでの研究で得た環境分野・酪農畜産分野・循環農学分野に関する知識や技術を活用し、スマート農業の普及についても協力して取り組みます。



●JA北海道信連



JAバンクでは、次世代を担う子供たちに向けた食農教育への支援として、補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」、および教材本の理解をより深めるためのDVDを作成し、全道の小学校・特別支援学校に贈呈する「JAバンク食農教育応援事業」を毎年実施しています。令和3年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道1,020校の小学5年生（約4万人）、18校の特別支援学校へ、道内各地のJAを通じて教材本等の贈呈を行いました。



●JA共済連北海道



JA共済では、『「医療共済メディフル」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「医療共済メディフル」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもなくプレゼントしております。キャンペーン第1期は令和3年9月30日(木)までです。

この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！



OJA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp/>

●ホクレン



ホクレンはこのほど、社会貢献活動の一環として、北海道日本ハムファイターズと共同で、札幌市内の児童養護4施設の子どもたちに、公式戦のチケットなどをプレゼントしました。贈呈セレモニーでは、ホクレンの箱石文祥専務がチケットの目録を、またファイターズのマスコットキャラクターのB・Bが、田中賢介スペシャルアドバイザーの直筆メッセージ付きサイン色紙やファイターズグッズを児童・生徒代表に手渡しました。



●JA北海道厚生連



北海道厚生連本部のオフィスでは、今年度よりJAで生産されたお花を飾っております。彩りあざやかなお花があると雰囲気華やき、活力が湧いてきます。

綺麗なお花は生産者さまの苦勞によって在るものという感謝を忘れずに、日々業務に励んでまいります。





鶏むね肉の北海道♪チーズロール
 材料(2~4人分)
 ・「よつ葉北海道十勝100」3種のチーズ賞
 沢モzzarellaブレンド」…50g
 ・鶏むね肉(皮なし)…320g(350g)
 ・アスパラ(細め)…3本
 ・塩、コショウ…各少々
 ・オリーブオイル…適量
 ・イタリアンパセリ…お好みで

北海道コンサドーレ札幌選手寮

しまふく寮の レシピ紹介

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は
食農パートナーです!

Vol. 1

「レンジで! 鶏むね肉の
北海道♪チーズロール」

- 【トマトソース】
 ・ダイスカットトマト缶…1/2缶(200g)
 ・玉ねぎ…1/8個(25g)
 ・オリーブオイル…大さじ1
 ・コンソメ(顆粒)…小さじ1/2
 ・塩…小さじ1/4
 ・砂糖…小さじ1/4
- 作り方
 ①「よつ葉北海道十勝100」3種のチーズ賞
 沢モzzarellaブレンド」を使います。
 ②耐熱ボウルに「トマトソース」の材料をすべ
 て入れて混ぜ合わせ、ラップをせずに電子レン
 ジ(600W)で4分加熱する。
 ③②の全体を混ぜ合わせ、再び3分加熱して盛
 り付け皿に移す。
 ④アスパラを下ゆでして、15cm程度の長さにな
 るように下を切りそろえる。
 ⑤鶏肉は皮がついていた面を下にして置き、切り
 込みを入れて両側の厚みを開き、縦首開きにする。
 ⑥⑤に大きめに切ったラップをかぶせ、肉た
 さやめん棒でたいて厚さをそろえながら、18
 cm四方の大きさに薄く伸ばす。
 ⑦ラップを2枚重ねにして鶏肉よりも大きくし
 き、皮目を下にして乗せ、塩、コショウをする。
 ⑧④のアスパラと「よつ葉北海道十勝100」3種
 のチーズ賞沢モzzarellaブレンド」を乗せる。
 ⑨ラップごと手前からひと巻きし、中身が出な
 いように鶏肉の両端を少し内側に折こむ。



高嶺朋樹選手

北海道コンサドーレ札幌の管理栄養士
小松先生のコメント
 鶏むね肉からたんぱく質とビタミンB6、
 モzzarellaチーズからたんぱく質とビタ
 ミンB2、カルシウムを摂れるので、体づく
 りやリカバリーに使えるレシピです。試合
 や練習が早く終わった日の「リカバリーお
 やつ」や19時前の夕食に適しています。皆
 さんぜひ、お試しください。

- ⑩のり巻きを作る要領で手前に戻しながら、ラ
 ップで包んでしっかりと巻く。両端のラップを
 ねじる。
 ⑪巻き終わりを下にして、ねじった両端を入れ込
 んで耐熱皿に置く。電子レンジ(600W)で
 1分半、返してさらに1分半加熱する。
 ⑫ピンク色で火が通っていない部分があれば、
 その部分を下にして30秒程再加熱する。5分程
 置いて落ち蓋かせる。
 ⑬ラップをはずして1.5cm幅に切り、⑨のト
 マトソースの上に乗せる。
 ⑭お好みでパセリを添え、さっとオリーブオイ
 ルをかけて完成。
レシピの特徴
 チーズのなめらかさを楽しめるレシピです。
 調理はレンジにおまかせで簡単。パーティ映え
 抜群なので、おもてなし料理にもオススメです。

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、
 相互連携協定を結び、食農教育・社会貢献活動を展開しています!

●コンサ・土・農園

●よい食JA親善大使



JAグループ北海道は、「コンサ・土・農園」や「よい食JA親善大使」を通じて、
 北海道コンサドーレ札幌とともに、食の重要性を幅広く発信しています。



デノボFA(デノボ脂肪酸)って何?

今年度から乳検によるデノボFAの分析が始まりました。乳検DLでは乳検検査およびバルクの分析値が分かるようになっていました。デノボFAの分析値を活用することで、「不健康な牛の発見」、「粗飼料品質の判断」、「飼養環境の再確認」につながります。

1 デノボFAとは?

デノボFAは、乳中の脂質内における乳中脂肪酸の一種です。乳中脂肪酸は、炭素数が少ないデノボ、炭素数の多いプレフォーム、中間のミックスに分類されます(図1)。その中でもデノボFAは、ルーメン内で飼料が分解されることで発生した酢酸や酪酸を原料に合成されます。そのため、デノボFAの数値はルーメン発酵や健康の状態を確認できる指標となります。

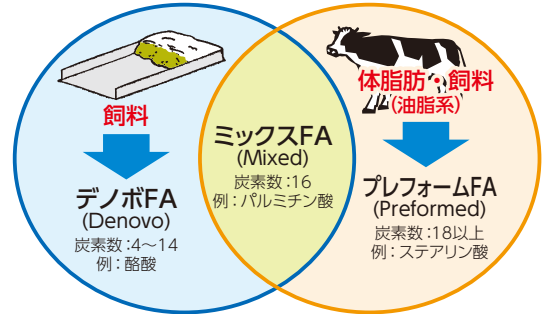


図1 乳中脂肪酸の分類

2 デノボFAの活用によるメリット

農場でデノボFAの分析値を活用するメリットは2つ考えられます。

(1) 乳脂肪、乳タンパク質などの乳成分の向上

デノボFAは乳成分の乳脂肪や乳タンパクと高い関連性があり、デノボFAの数値を高く維持することで乳成分の向上が期待できます。

(2) 栄養状態を含めた飼養管理の見直し

デノボFAの分析値は、個体ごとの数字を確認するか、バルクの数字を確認するかで把握できる情報が異なります。個体ごとの数字は、「不健康な牛の発見」につながります。一方、バルク乳の数字は、「粗飼料品質の低下」や「飼養環境の悪化」といった農場や牛群全体で起こっている問題の発見に活かすことができます(図2)。

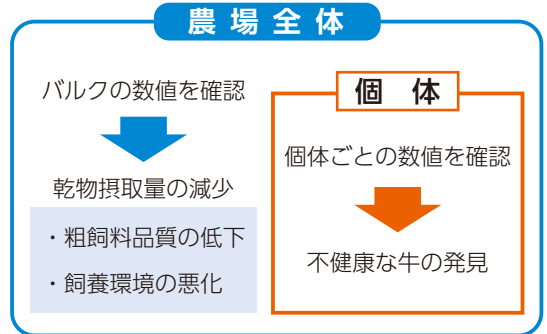


図2 各分析値から読み取ることができる農場の問題点

3 デノボFAおよびプレフォームFAの指標値

表1は、分娩後日数ごとのデノボFAおよびプレフォームFAの指標値です。デノボFAが低い、プレフォームFAが高いなどの場合では、それぞれ異なる原因が考えられます。

表1 分娩後日数ごとの脂肪酸割合の指標値と指標値を満たしていない場合の原因

脂肪酸	分娩後日数	指標値	指標値を満たしていない場合と考えられる原因
デノボFA	60日以内	22%以上	・固め食いや選び食いによりルーメン内発酵が不安定 ・粗飼料品質の低下や牛舎の過密により乾物摂取量が低下
	61日以降	28%以上	
プレフォームFA	60日以内	50%未満	・乾乳期の過肥により体脂肪を動員している可能性
	61日以降	40%未満	・不飽和脂肪酸を多く含んだ副産物や脂肪酸カルシウムを利用している

デノボFAの数値を確認し、問題牛の発見や飼養環境の改善に活用しましょう!

農業の明日をひらく 北海道農業会議が ラジオ番組を提供中!

イコトイロイロ
STVラジオ
月曜～金曜
朝5時45分から

オハヨ
農家さん

今日のお天気と 病害虫情報

農家の皆さんの毎日のお仕事に役立つお天気と
病害虫発生情報をお届けしています。

番組内でコマーシャル放送中!
農家の皆さんの年金

農業者年金

- 農家の皆様とご家族を力強くサポート!
- 条件により保険料の国庫補助あり!
- 少子高齢時代に強く安定した年金です!
- 終身年金で80歳までの保証付き!
- 税制の優遇措置があります!
- 保険料の額を選ぶことができます!

詳しくは農業委員会またはJAへ



北海道別海高等学校

酪農経営科・専攻科だより

6月号

●【酪農経営科】プロジェクト計画発表会

4月28日(水)に、今年度のプロジェクト活動の計画について審議する「プロジェクト計画発表会」が行われました。



計画発表会の様子

今年度の活動計画は、**動物バイオ専攻班**は『別高発！体外受精卵の生産を目指して③～受精から培養までの道をつくる～』、**飼料作物専攻班**は『子牛にストレスを与えない飼養管理～エゾウコギの給与によるストレス軽減』、**資源循環専攻班**は『別高式野菜栽培への挑戦！②～消化液の有効利用を目指して～』、**乳製品加工専攻班**は『おいしいチーズを伝えたい～別高産チーズの普及に取り組む～』というテーマに沿って計画が立てられ、研究を進めます。生徒の積極的な質疑と意見交換が行われ、充実した計画発表会となりました。

今後、各専攻班ともに研究をまとめ、冬には校内実績発表大会を実施します。

●【酪農経営科】校内意見発表大会

5月7日(金)に本校体育館にて校内意見発表大会が行われました。



意見発表会の様子

4月中旬に各学年のクラス内意見発表大会で選出された代表生徒13名が、本校体育館のステージにて自分の意見を堂々と発表しました。外部審査員を含む5名の審査員の厳正な審査のもと選出された代表生徒は、6月16日(水)に標茶高校で行われる東北北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会に出場します。今回実施した校内意見発表大会の最優秀者は次のとおりです。

分野Ⅰ類「生産・流通・経営に関わる発表」

最優秀賞「動物への接し方」

酪農経営科 3年 穴吹 威織

分野Ⅱ類「開発・保全・創造に関わる発表」

最優秀賞「チーズでつながる消費者と生産者」

酪農経営科 2年 宮西 優太

分野Ⅲ類「ヒューマンサービスに関わる発表」

最優秀賞「農業魅力発信プロジェクト」

酪農経営科 2年 工藤 悠稀

●【専攻科】修了研究活動計画発表会

4月28日(金)に専攻科ゼミ室を会場にして「修了研究活動計画発表会」が行われました。これは、2年目学生が1年間自家の課題解決のため、研究に取り組む為の計画を発表するものです。

今年度は「搾乳牛の健康を観察して見えたこと」、「放牧による体調および肢蹄の改善～牛にかかる負担を軽減し、問題改善を目指す～」、「移行期における管理方法の見直しについて」の3つをテーマとし、それぞれの課題を発表して、どのような点に着目し課題解決をするのか、具体的に発表していました。修了研究活動中間発表会は8月20日(金)、修了研究活動発表会は11月26日(金)に開催予定です。



発表会の様子

●【専攻科】酪農機械・施設学

5月12日(水)～14(金)の3日間の予定で、酪農に関する企業・機関から外部講師をお招きし実施しました。この講義は、牛の習性から快適に過ごせる環境がどのようなものであるか、搾乳や日常の作業方法などに関する手法や牛の生理、日常使用している洗剤の特性や使用上の注意点、最新のミルクシステムについて、また農作業事故が発生した時の対応についての知識を身につける授業です。

【1日目】午前には有限会社吉田ハウス代表取締役社長 吉田 史郎様より自然換気などを取り入れた牛にも人にもやさしい木造牛舎設計について講義を頂きました。



午後からは、最新のミルクシステムの情報や適切なメンテナンス・洗浄方法について、北海道オリオン株式会社別海営業所所長 榎本 斉様、クリーン化学工業株式会社 吉田 憲司様より詳しくご講義いただきました。

【2日目】午前には乳牛の生態をふまえた飼養施設と快適性について、根室農業改良普及センター主任普及指導員 武井昌夫様より、ご講義いただきました。

また午後は基本的な搾乳の正しい手順などについて別海町酪農研修牧場 牧場長 嶋野 幹夫様よりご講義いただきました。



研修牧場 嶋野様のご講義の様子

【3日目】別海消防署様による救急救命や農作業中の事故対応等についての講義を予定していましたが、新型コロナの関係で休講となりました。

講義にご協力くださいました講師の先生方に、この場をお借りして御礼申し上げます。

搾乳立会によるトラブルシューティングを学ぶ

未来牧場では、5月12日(水)搾乳牛舎にて、JA中春別生乳課工藤職員、(株)ザイオン牛群管理サービス吉田獣医立ち会いの下、搾乳立会を実施致しました。

事前に研修生に「搾乳方法のトラブルシューティング」ということで自己評価をしてもらい、

問題点として多く上がっていた項目に対して重点的に確認していただきました。

後日バーンミーティングを行い、問題点に関する改善案や、普段の作業の中で見落としがちなだけ大切なポイントについて、工藤職員よりアドバイスをいただきました。

具体的には、普段使用しているタオルの管理方法や、ライナーのねじれの点検方法などで、ミーティング後すぐに出来ることから実施していきました。

また、吉田獣医には、研修生が普段搾乳作業の中で疑問に思っていることに対して回答をいただき、改めて泌乳生理に合った搾乳を心がけることの大切さを学びました。

今後も定期的に搾乳立会を行い客観的な評価をもらうことで、基本に立ち返り、牛にも人にもストレスの少ない搾乳を心がけていきます。



簡易更新機による追播作業を行う

未来牧場では、5月11日(火)岡牧野草地において、簡易更新機によるエアレーションと追播作業を行いました。

この草地は起伏が激しく、耕起による更新が難しかったため永年化になり、草種・収量とも著しく劣る事から、昨秋堆肥を散布した上での作業となりました。

始めに硬化した草地を軟化させるためエアレーション作業を行い、再度同機に搭載した装置

により、ヘクタール当たり20kgのチモシー種を追播し、後方よりローラーによる転圧作業で、種子の定着を図りました。

研修生は自力での追播作業は初めての経験であり、耕起による草地更新と、簡易更新の違いを体感するとともに、2番草収穫時におけるチモシーの植生を楽しみしながら、作業に取組んでいました。

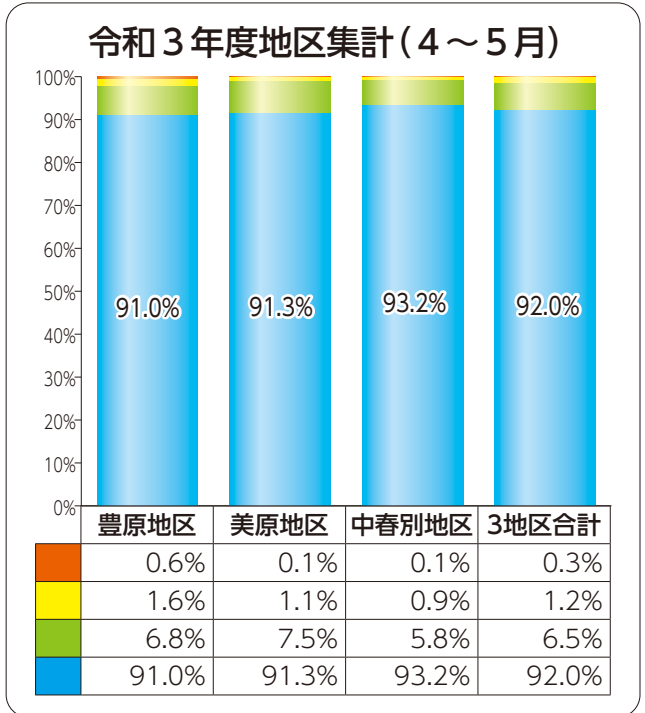
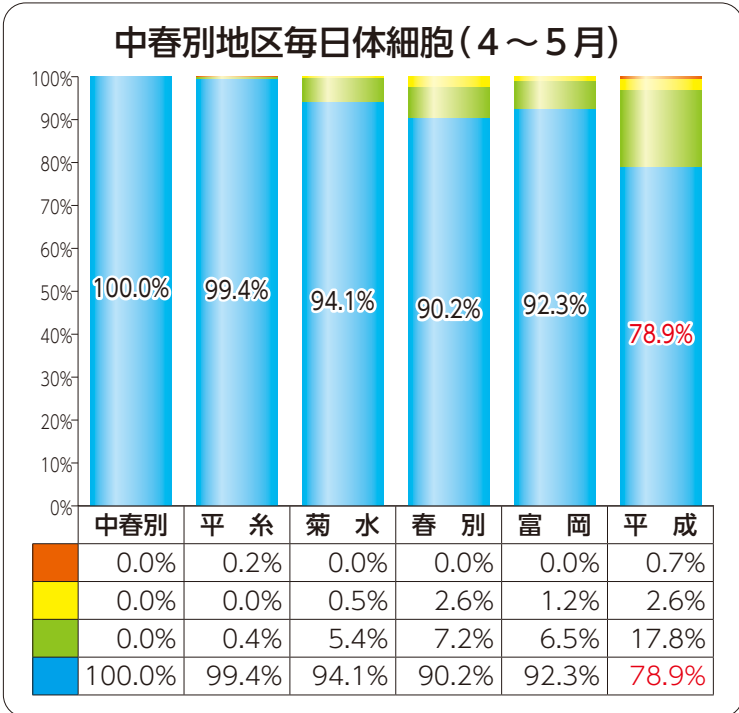
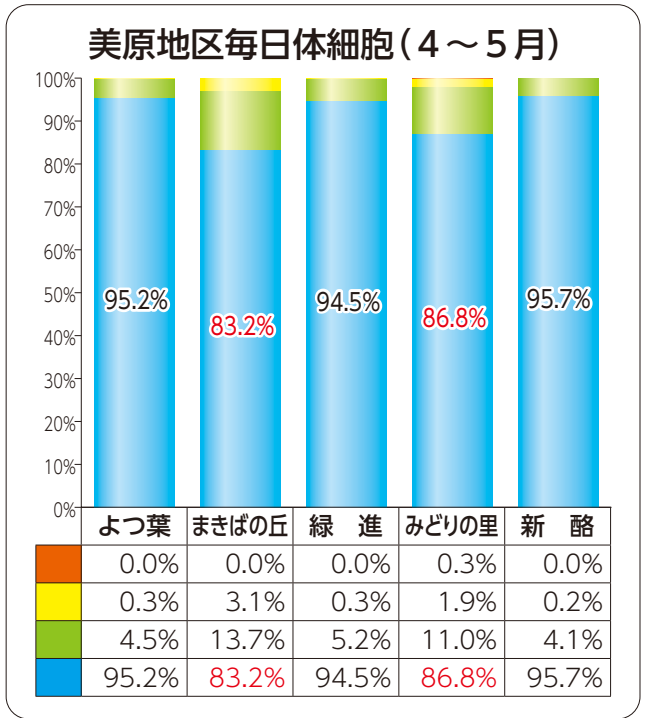
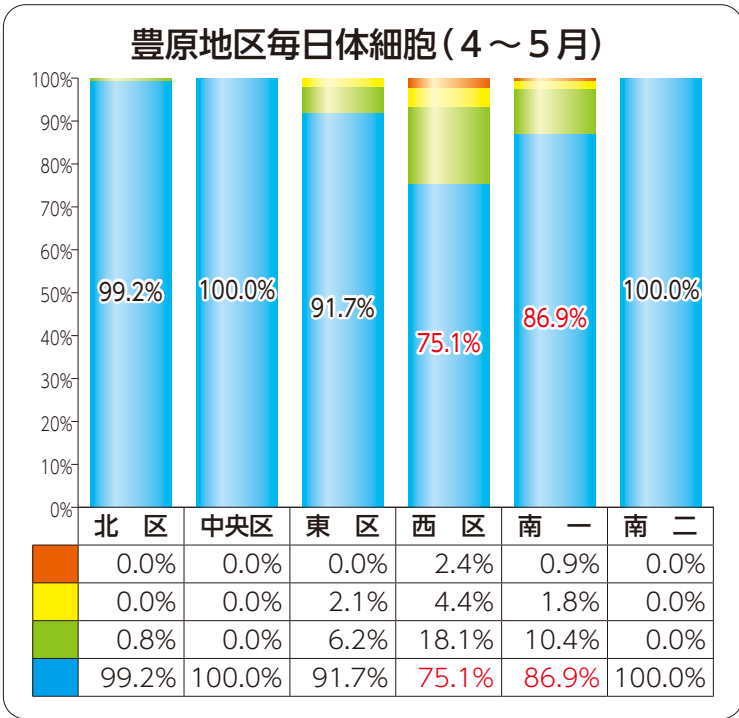


生乳汚染事故を無くそう!

令和3年5月31日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	2件	5件
生菌による汚染事故	0件	0件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	0件	0件
異臭、異常風味による汚染事故	0件	0件

夏本番!
収穫作業が忙しくても
投薬確認と
ミルクドクターを忘れずに!!

良質生乳生産推進委員からの標語



凡例： ■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

第3回 理事会の動き

令和3年5月27(木)

報告事項

- 1 組合員の脱退について
- 2 令和2年度法人税等の納付額について
- 3 牛魂祭・農作業安全祈願祭について
- 4 子会社における固定資産の取得状況について
- 5 令和3年度4月末営農関連実績について
- 6 令和3年度畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）及び酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪GO事業）に係る需要額調査について
- 7 令和3年度府県乳牛動向追跡調査の中止について
- 8 令和3年度国産チーズ生産奨励事業の実施について
- 9 生乳汚染事故発生について
- 10 地域農業振興計画・第12次中期経営計画策定に向けたアンケート調査の実施について

- 2 マネロンガイドラインとのギャップ分析について
- 3 令和3肥料年度推進要領の設定について
- 4 令和3年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業の実施について
- 5 令和3営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
- 6 令和3年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る資金の借入・貸付について（機械リース）
- 7 固定資産の取得について
- 8 特定疾病感染補償互助会の支払いについて

協議事項

- 1 持続可能な北海道農業の確立に向けた組織討議について
- 2 令和4年度酪農畜産政策・価格対策に係る組織討議について
- 3 次期生乳安定生産対策に係る組織討議について
- 4 第47回通常総会の対応について

議案

- 1 令和2年事業年度行政庁業務報告書の提出について

4月乳質乳価一覧表

		単価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)	
乳脂肪分		940.299		37.52	38.09	-0.57	
無脂乳固形分		594.123		52.35	53.18	-0.83	
生産者補給金		6.6442		6.64	6.76	-0.12	
集送乳調整金		2.0834		2.08	2.07	0.01	
補給金合計		8.7276		8.72	8.83	-0.11	
乳質 単価	生菌数	ランク1	2	327,714,910.5	3.77	3.75	0.02
		ランク2	0	9,645,843.0			
		ランク3	-3	183,487.0			
	体細胞数	ランク1	2	302,944,438.5			
		ランク2	1	17,827,525.7			
		ランク3	-2	3,585,752.5			
合計				102.36	103.85	-1.49	

4月生乳受託実績表

項目	単価(円)/(kg) %
乳脂肪分①	37円52銭
無脂乳固形分②	52円35銭
生産者補給金③	6円64銭
集送乳調整金④	2円08銭
脂肪率	全道 3.99%
	農協 4.08%
無脂固形分率	全道 8.81%
	農協 8.75%
成分乳価 (①+②+③+④=⑤)	全道 98円59銭
	農協 99円09銭
乳質乳価⑥	全道 3円77銭
	農協 3円73銭
乳代合計 ⑤+⑥	全道 102円36銭
	農協 102円82銭
	差異 0円46銭



作品名：「搾乳後の夕日」 上田 弥生



緊急事態宣言の再延長により、今後也不要不急の外出を控えたり、新型コロナウイルスの感染拡大防止につながる行動が求められます。さらに、これから牧草収穫作業が始まると熱中症の心配があります。少しでも暑いと感じたら、こまめな水分・栄養補給をしましょう。また、マスク着用により熱中症のリスクが高まるそうなので、会話する時だけ着用するなど、無理のない範囲での対策をお願いします。



作品名：「皆既月食」 上田 弥生

今月号の組合員の広場は
上田弥生さんの写真を掲載いたしました。

組合員の広場では、習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。
宮農振興課 原内までお気軽にご連絡ください。